

令和8年度 第1回 町長タウンミーティング

日時：令和8年6月21日（日） 10：00～12：00

場所：役場 第1会議室

参加人数：9名

①

○ボランティアでこども食堂や健康維持の体操等を行っています。スーパーがなくなったことに伴い移動スーパーの会社に交渉しましたが実現は難しく、現在は月1回マルシェを開いて野菜などの小規模な販売をしています。参加者の意見を伺い、ボランティアメンバーと相談して今後の活動に生かしたいです。

町長回答

◆こども食堂の運営に感謝いたします。移動スーパーのように野菜やお米などを届ける取り組みは大変喜ばれることであり、町としてもボランティア事業に協力していきたいと考えています。

②

○シニア向けサロンのボランティアに携わっています。女性や80～90代の参加者が増える一方で男性の利用が少なく、遠方で参加できない方もいるため、高齢者の居場所をもっと増やしてほしいです。また、外国人の増加に伴い高齢者が不安を感じることもあるため、文化の相互理解や安全面、交流についての対策を伺いたいです。

町長回答

◆伊奈町の平均年齢は45.1歳で埼玉県内9番目に若く、75歳以上は6,850人、65～74歳は4,000人です。高齢者の方にもっと外に出ていただき、地域と関わっていただくことが今後の課題です。

◆外国人は6月1日時点で41か国949人がおり、ごみ出しなどの生活ルールの課題があります。お互いを理解し合うために「インターナショナルフェスタ」を開催しているため、ぜひ足を運んでいただければ幸いです。

③

○公共交通に関するアンケートでいなまるの不便さを回答したところ、オンデマンドバスの導入が決まり大変嬉しく思います。一方で、ダウン症で特別支援学校に通う高校3年の息子の就労について、送迎がなく町内にも事業所がないため就労Aの利用が困難です。障害があっても自立できるよう、町内への就労A事業所の設置や柔軟な選択肢が増えるとう

いです。

○伊奈病院の駐車場近くの道路が冠水し、歩行者や患者に水を浴びせてしまうことがあるため、公道側の対策をしてほしいです。

町長回答

◆来年導入するデマンドバスは3台体制（うち1台は車椅子利用可能）を予定しており、運用方法は現在検討中です。

◆障がい者就労の環境整備において町内の事業所は少ないため、近隣の上尾市の事業所も含めて社会福祉協議会や町へぜひご相談ください。

◆道路の冠水箇所については、公道であれば町で対応いたしますので、後ほど詳細な場所を担当課にお伝えください。

④

○「ぬくもりのある町」にするため文化を大切にしてほしいです。人間国宝の田口善國先生について、新庁舎への作品展示、図書館の一角での作品・関連書籍コーナーの設置、および郷土資料館等にある作品の表立った活用や図録作成を図書館に蔵書することをお願いしたいです。

町長回答

◆田口先生の素晴らしい作品や功績は存じております。新庁舎への美術・工芸品の展示などを検討中ですが、1階ギャラリーに展示する場合は厳重なセキュリティ体制が必要となるため、町DX推進・新庁舎整備室と相談させていただきます。図書館での展示は指定管理者との協議が必要となりますが、今回のご意見を今後の参考とさせていただきます。

⑤

○伊奈町を空港の建設地として活用し、JR東日本によるターミナル直結やホンダエアポートの基地化、滑走路を牧場にするなど、AIを使用して1年以上構想してきたのでぜひご検討ください。

町長回答

◆伊奈町は新幹線が通り、成田・羽田空港が近いものの、現時点では滑走路の設置は国の施策になり、実現は難しいと判断します。構想として参考にさせていただきます。

⑥

○伊奈町として目指す人口は何人かお伺いしたいです。また、他市町村ですでに実施されているAIオンデマンドバスの課題（こどもたちの下校時の予約集中など）について教えて

ください。

○伊奈中央駅近くの点滅信号で事故が多発しているため対策をお願いしたいです。

町長回答

◆町の人口は現在 4 万 5 千人弱で、自然増を含めて 5 万人前後が適切と考えており、緑を維持しながら住みやすいまちづくりを目指します。

◆オンデマンドバスについては行田市等を視察し、3 台で十分にカバー可能と見込んでいます。バス停が約 170 カ所に増えることで利便性が高まると考えています。

◆上尾警察署によりますと現時点で、伊奈中央駅近くの点滅信号を含めて町内 3 カ所の点滅信号は、いずれも廃止され、一時停止の標識になると伺っております。

⑦

○町の財源確保のため、来年・再来年の町議選と町長選を同時に実施して経費を削減できないでしょうか。また、職員の負担軽減のために投開票の最終日の開設時間を早められないでしょうか。

町長回答

◆公職選挙法上、任期の途中での自由な操作や特例を除いた同時選挙化は任期が変わらないため経費削減には繋がりません。また、開設時間の短縮は全国の過疎地域等で例がないわけではありませんが、投開票事務は町の選挙管理委員会が決定するものとなります。

⑧

○自身の終活として葬儀について、他の自治体のように相談できる担当部署の設置や川越市の事例の調査、葬儀業者と連携した遺族に良い葬儀の仕組みづくりを要望したいです。

町長回答

◆現在、町では「お悔やみ案内」の窓口で手続きをご案内しています。葬儀について町と提携する民間事業所はありませんが、商工会での提携はあります。すべての葬儀を町が執り行うことは難しいですが、公営葬儀場の利用をお勧めします。川越市等の事例は調査・研究の上、今後の参考にさせていただきます。

⑨

○バラ園の有料エリア内にトイレを設置してほしいです。昨年のバラまつりでは仮設トイレがありましたが今年はなく、来場者が困っていました。性別による使用時間の違いなどへの配慮も必要だと感じます。

町長回答

◆一昨年バラまつりでは有料エリア内に仮設トイレを設置しましたが、ご指摘のとおり今年はありませんでした。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。